

平成 31 年度
工学部第一部

推薦入試学生募集要項

(電気・機械工学科一女子)

(社会工学科〈環境都市分野・経営システム分野〉)

(創造工学教育課程)

インターネットを利用した出願方法に変わりました。

国立大学法人
名古屋工業大学

目 次

教育理念

アドミッション・ポリシー 1

カリキュラム・ポリシー 2

ディプロマ・ポリシー 3

工学部第一部推薦入試 学生募集要項

1 募集学科等及び募集人員 6

2 出願資格 6

3 出願期間 7

4 出願手続 7

5 受験票のダウンロード及び印刷 12

6 障害等のある入学志願者との事前相談 12

7 入学者選抜方法

(1) [高度工学教育課程] 電気・機械工学科 12

(2) [高度工学教育課程] 社会工学科(環境都市分野, 経営システム分野) 13

(3) [創造工学教育課程] 材料・エネルギーコース, 情報・社会コース 14

8 合格者発表 15

9 入学手続 15

10 入学手続時に必要な経費等 16

11 入学前教育の実施について 16

12 不合格者の取扱い 16

13 入試情報 17

14 問い合わせ先 17

本学への交通案内 裏表紙

教育理念

名古屋工業大学では、『ものづくり』『ひとづくり』『未来づくり』を理念として、将来にわたって人類の幸福や国際社会の福祉を達成する方向を示し、同時にそれに対応できる人材を育成する。」ことを教育理念としています。

本学の卒業生は一人ひとりが国際社会の中で様々な人々・分野と協働し、持続的未來社会への責任を自覚し、実践の中で革新的な学術と技術を創造する能力を有する実践的工学エリートとして活躍することが期待されます。

産業界において工学の各分野の技術を深化させる人材と工学を俯瞰的に理解し新たな価値を創造する人材が求められることに鑑み、技術の深化で貢献する学生を育成する高度工学教育課程と価値の創造で貢献する学生を育成する創造工学教育課程を置いています。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

教育理念に従って人材を育成するため次を満たす学生を広く国内外から受け入れています。

本学工学部で学ぶ学生は数理的知識とその活用を中心に基礎学力をもち、本学の理念をよく理解し、工学の使命を果たす意欲をもつ人です。

高度工学教育課程

（高度工学教育課程とは、生命・応用化学科，物理工学科，電気・機械工学科，情報工学科及び社会工学科の5学科の総称をさす。）

- 1 高等学校等で学習する教科・科目の基本的な知識を習得し、これを活用して課題解決を行う能力をもつ人、特に英語の基礎学力と表現力をもつ人
- 2 工学や科学技術の学習に特に必要となる数学と理科に関する論理的・数理的・科学的思考力をもつ人
- 3 知的探究心が旺盛で、自ら新しい課題を見つけ挑戦し、ものやしくみを創造することで、自然との共生の上に人類の幸福に貢献する意欲をもつ人

創造工学教育課程

- 1 高等学校等で学習する教科・科目の基本的な知識を習得し、これを活用して課題解決を行う能力をもつ人、特に英語の基礎学力と表現力をもつ人
- 2 工学や科学技術の学習に特に必要となる数学と理科に関する論理的・数理的・科学的思考力をもつ人
- 3 知的探究心が旺盛で、自ら新しい課題を見つけ挑戦し、ものやしくみを創造することで、自然との共生の上に人々の幸福に貢献する意欲をもつ人
- 4 他者と意見を交わすことのできるコミュニケーション力をもつ人

入学者選抜の基本方針

《大学入試センター試験を課さない推薦入試》

高度工学教育課程

高校での学習成績が優秀であり、出身学校長が責任をもって推薦できる学生を対象に、提出書類、数学・理科の筆記試験及び面接での評点を総合して選抜します。

創造工学教育課程

高校での学習成績が優秀であり、英語の基礎力を有し、出身学校長が責任をもって推薦できる学生を対象に、提出書類、数学・理科の筆記試験及び集団面接での評点を総合して選抜します。

集団面接では、幅広い工学や科学技術への関心、新たなことを創造する意欲、並びにコミュニケーション力を問います。

本学が特に求める科目の学力

数学においては数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ及び数学A・Bを学習していることを求めます。特に、現象やしくみを数理的に表現し、その法則性や特性について解析するために必要な数学の基礎を習得していることが必要です。

理科においては物理又は化学のいずれかの科目を習得していることを求めます。特に、物理現象や化学現象を支配する法則とそれらを記述及び操作するための基本的知識、またそれを活用する能力が必要で

英語においては英文を論理的に読解する能力とそのために必要な語彙力、文法の知識、また自分の考えを英文によって表現する能力を求めます。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

教育理念に従って人材を育成するため、以下の観点から、教育課程を編成しています。

工学部は、高校までに学んだ基礎学力の上に、工学技術者の使命への理解、社会や現象を解析・操作する能力、工学の専門知識とこれを活用する能力を身につけ、未来社会をつくりだす人材を育成します。

高度工学教育課程

（高度工学教育課程とは、生命・応用化学科、物理工学科、電気・機械工学科、情報工学科及び社会工学科の5学科の総称をさす。）

- 1 人間、文化、社会を理解し、それらを技術的観点から考察する能力、及び技術を新しい生活につながる強い使命感・責任感、高い倫理観を身につける。

そのため、学習への態度とキャリア像を涵養させる1年次前期の科目の後、技術的観点から人間、文化、社会を考察する力を養う人間社会科目と、技術を新しい生活につながる強い使命感・責任感、高い倫理観を養う産業・経営リテラシー科目を学習させる。

- 2 現象の理解・操作のための数理的基礎知識と科学的素養を身につける。

そのため、自然科学基礎科目と各分野の専門科目において数理的基礎を学習させる。

- 3 国内外の人々と対話できるコミュニケーション力と論理的思考力を身につける。
そのため、グローバルコミュニケーション科目を置く。また、専門科目の実験・演習と卒業研究においてグループでの作業・議論・発表を通じてこれらの能力を涵養する。
- 4 基幹となる専門分野の基盤的な知識・技術と新たな知識・技術を習得する能力を身につける。
そのため、専門科目を置き、他の分野の科目を履修させる。専門分野の卒業研究において知識・技術を総合し創造する能力、知識・技術を自ら習得する能力を養う。

以上によって効果的な教育を行うため、共通科目と工学分野ごとの体系的専門知識を1年次から4年次まで段階的に修得し、専門と共通科目の知識の相互関連を意識できるよう学習をします。

創造工学教育課程

- 1 人間、文化、社会を理解し、それらを技術的観点から考察する能力、及び技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感、高い倫理観を身につける。
そのため、学習への態度とキャリア像を涵養させる1年次前期の科目の後、技術的観点から人間、文化、社会を考察する力を養う人間社会科目と、技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感、高い倫理観を養う産業・経営リテラシー科目を学習させる。
- 2 現象の理解・操作のための数理的基礎知識と科学的素養を身につける。
そのため、自然科学基礎科目と各分野の専門科目において数理的基礎を学習させる。
- 3 国内外の人々と対話できるコミュニケーション力と論理的思考力を身につける。
そのため、グローバルコミュニケーション科目をおく。また、グループでの議論・発表・作業を通じてこれらの能力を涵養する。
- 4 基幹となる専門分野の基礎と他の分野の知識・技術を関連づける能力を身につける。
基幹となる専門分野の基礎を学ぶため、主軸専門科目を置く。また、創造工学設計科目で他の工学分野を含む専門科目を学び、研究活動に取り組みせ、知識・技術を総合し創造する能力、必要な知識・技術を自身で習得する能力を養う。
- 5 技術を多面的に見るための手法・態度や技術革新の要素に関する基礎的知識を身につける。
そのため、技術を多面的に見るための手法・態度や技術革新の要素に関する基礎的知識を身につける工学デザイン科目を置く。

以上によって効果的な教育を行うため、共通科目と工学の専門の基礎知識及び関心を広げる科目を、相互関連を意識できるように1年次から4年次まで段階的に修得させます。

本課程は大学院博士前期課程まで学習することを前提とし、大学院へ入学できる学力を得られるよう個別指導、自律的な学習計画・キャリア計画を重視し、学期ごとの達成度評価を行います。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

工学部は、教育理念に従って次の専門知識や能力を有する技術者を輩出します。
名古屋工業大学学則で定める卒業認定の要件を満たした学生に学士の学位を授与します。

高度工学教育課程

（高度工学教育課程とは、生命・応用化学科、物理工学科、電気・機械工学科、情報工学科及び社会工学科の5学科の総称をさす。）

- 1 人間、文化、社会を理解し、それらを技術的観点から考察する能力と技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感、高い倫理観
- 2 現象の理解・操作のための数理的基礎知識と科学的素養
- 3 国内外の人々と対話できるコミュニケーション力と論理的思考力
- 4 基幹となる専門分野の基盤的な知識・技術とこれによって課題を解決する能力、新たな知識・技術を習得する能力

高度工学教育課程において学士の学位が与えられるものは、工学技術者が果たすべき責任をよく理解し、工学の専門知識と経験をもち、他の分野の人材との協働によって新たな技術の創出に貢献することのできる人物です。

創造工学教育課程

- 1 人間、文化、社会を理解し、それらを技術的観点から考察する能力と技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感、高い倫理観
- 2 現象の理解・操作のための数理的基礎知識と科学的素養
- 3 国内外の人々と対話できるコミュニケーション力と論理的思考力
- 4 基幹となる専門分野の基礎知識と他の分野の知識・技術を関連づけ多面的に見ることで新たな価値を創出する能力

創造工学教育課程において学士の学位が与えられるものは、工学技術者が果たすべき責任をよく理解し、工学に関する専門知識と経験及び俯瞰的な理解をもち、多様な人材との協働によって新たな価値の創出に貢献することのできる人物です。

電気・機械工学科における女子の推薦入試実施の趣旨

従来、ややもすれば女性に敬遠されがちであったものづくりの現場も、現在では快適な職場環境へと変わりつつあります。近年の労働環境および社会環境の変化を背景として、最先端の技術開発や感性が重視される製品開発など様々な場面で、女性が活躍できる場は今後ますます拡大していくとともに、男性技術者に偏りがちであった電気・機械工学の分野への女性の進出に対する期待が高くなっています。

電気・機械工学の分野では、様々な製品や設備に関わるハードウェアの設計・製造技術の高度化に加えて、コンピュータを用いた数値解析、シミュレーション、CAD（コンピュータを利用したデザイン）などのソフトウェア技術や、電気・機械システムの情報化と知能化が著しく進歩しています。さらに、人間と環境との調和を考えた統合化技術、エネルギーと情報がネットワークで調和した高度情報化技術、安心・安全社会を実現する技術イノベーションなども重視されてきています。

本学第一部電気・機械工学科では、このような社会的要請に応えられる女性研究者や技術者を育成することを目的として、電気電子工学および機械工学の分野に強い関心と勉学の意欲を持つ女子学生に対して、推薦入試制度を設けています。

本推薦入試の選抜にあたっては、次の3項目を受入方針としています。

1. 自然科学分野の基礎知識の正確な理解ができている
2. 論理的思考にもとづいた問題解決ができ、その考えを自身の言葉で表現できる
3. 電気電子分野あるいは機械工学分野の専門家として社会や産業の発展に貢献する意欲を持つ

さらに、学習に熱意を持って取り組み、これらの能力を伸ばすとともに、学修目標や卒業後の進路など（キャリアパス）をイメージすることができる個性豊かな女子学生を広く募集します。

工学部第一部推薦入試 学生募集要項

1 募集学科等及び募集人員

課程・学科・コース・分野		募集人員	
高教育 工課程 工課程	電気・機械工学科	女子 20	
	社会工学科	環境都市分野	3
		経営システム分野	3
創教育 工課程 工課程	材料・エネルギーコース	15	
	情報・社会コース	10	

注：入学手続き者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般入試の募集人員に加えます。

2 出願資格

課程・学科・コース・分野		出願要件	
高度 工学 教育 課程	電気・機械工学科	次に該当し、出身学校長が責任を持って推薦できる女子 高等学校又は中等教育学校を、卒業した者又は平成31年3月卒業見込みの者のうち、電気電子工学又は機械工学の分野に強い関心と意欲を持つもので、高等学校における数学(数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B)及び理科(物理基礎, 物理)のそれぞれの評定平均値が3.5以上に属するもの。ただし、数Ⅲについては、履修又は履修見込みであること。	
	社会工学科	環境都市分野	次に該当し、出身学校長が責任を持って推薦できる者 高等学校又は中等教育学校の普通科、理数に関する学科、専門学科又は総合学科を、卒業した者又は平成31年3月卒業見込みの者のうち、高等学校における学習成績概評がA又はBに属するもの。
		経営システム分野	
創造 工学 教育 課程	材料・エネルギーコース	次に該当し、出身学校長が責任を持って推薦できる者 高等学校又は中等教育学校の普通科、理数に関する学科、専門学科又は総合学科を、卒業した者又は平成31年3月卒業見込みの者のうち、高等学校における学習成績概評がA又はBに属するもの。	
	情報・社会コース	下記の表に示す英語外部試験のいずれかのスコアが基準点を満たしていること。	

英語外部試験

英検	TOEIC L&R	TOEFL iBT	TOEFL Junior Comprehensive	TOEFL Junior STANDARD	GTEC CBT	GTEC (3技能版)	GTEC (4技能版)	Cambridge English	IELTS	TEAP (2技能)
準2級	400	40	300	645	700	485	810	120	3.0	68

注1：国公立大学（独自日程で入学選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含む。）へ出願することができるのは、1つの大学・学部・学科（募集単位）に限られています。

注2：「創造工学教育課程」に各学校等から推薦できる人数は、4人以内（各コース2人以内）とします。

3 出願期間

平成30年11月1日(木)～11月5日(月)【5日(月)消印有効】

注：インターネットを利用して出願情報の登録（システムへの入力）を行った後に出願書類を郵送により提出してください。11月5日(月)の消印があるものまで受け付けます。
詳細は「4 出願手続」で確認してください。

なお、出願情報の登録（システムへの入力）が可能な期間は以下のとおりです。

平成30年10月25日(木) 9：00～ 11月5日(月) 23：00

4 出願手続

入学志願者は、次の(1)～(3)を十分確認のうえ、手続を行ってください。

【インターネットを利用した出願の流れ】

①入試制度の確認	本学ホームページから「募集要項」をダウンロードし、出願資格・入学者選抜方法・出願期間を確認します。
②出願情報の登録	インターネットに接続しているパソコン等から、画面の指示に従って登録内容を入力します。
③出願情報の確認	登録した出願情報を確認します。確認用の紙を印刷できますので、学校の先生や保護者の方が確認する場合も簡単です。
④支払い方法の選択	検定料の支払い方法を選択します。 ・クレジットカード ・コンビニエンスストア ・銀行ATM(ペイジー) ・ネットバンキング
⑤検定料の支払い	選択した支払い方法に従って検定料を支払います。
⑥出願登録内容の印刷	出願確認票等を印刷します。
⑦出願書類の郵送	⑥の出願登録内容の印刷物等を、9ページの「(2)出願書類」に記載のとおり名古屋工業大学へ郵送し、出願完了

注1：インターネットを利用した出願情報の登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に9ページの「(2)出願書類」に記載されている、出願確認票等を郵送・提出することで完了します。

注2：出願情報の登録中に次の操作を行った場合、又は、30分間次のページに進まなかった場合には、始めからやり直す必要がありますので、注意してください。

- ・出願登録完了前にブラウザを閉じた場合
- ・前の画面に戻る際、ブラウザの「戻る」ボタンを使用した場合

注3：インターネットを利用した出願情報の登録の際のパソコン推奨環境及びモバイル端末推奨環境は次のとおりです。

①パソコン推奨環境

ブラウザバージョン

Windows 環境の場合	Macintosh 環境の場合
Google Chrome Internet Explorer 11.X Microsoft Edge ※Windows8.1・Windows10 をご利用の際は必ずデスクトップから起動してください。 ※Internet Explorer の互換表示モードは推奨環境ではなく、デザインが崩れるなどの可能性があります。	MacOS 10.6 以降 Safari Google Chrome

PDF 閲覧ソフトバージョン

Windows 環境の場合	Macintosh 環境の場合
Adobe Acrobat Reader DC ※Windows8.1, Windows10 の「リーダー」は推奨環境外です。 ※ブラウザ専用 PDF Viewer は推奨環境外です。	Adobe Acrobat Reader DC ※MacOS のプレビューは推奨環境外です。 ※ブラウザ専用 PDF Viewer は推奨環境外です。

②モバイル端末推奨環境

※下記は推奨環境ですが、お使いの環境によっては一部機能が動作しないことがあります。その場合はパソコンをご使用ください。

OS バージョン

Android 環境の場合	iOS 環境の場合
Android 4.4.X 以降 Android Chrome (※1) 必ずスマートフォン画面上の Chrome のアイコンからブラウザを起動してください。 Google Play などからダウンロードしたアプリ (Chrome 除く) からのアクセスでは正常に動作しません。	iOS 9.X.X 以降 Safari (※2) 必ずスマートフォン画面上の Safari のアイコンからブラウザを起動してください。 App Store などからダウンロードしたアプリからのアクセスでは正常に動作しません。

(1) インターネットを利用した出願情報の登録及び検定料の支払いについて

① インターネットを利用した出願情報の登録及び検定料 17,000 円 (別途, 払込手数料 640 円) の支払いが必要となります。

インターネットを利用した出願情報の登録の手順は, 別ファイル「インターネット出願登録の手順案内」のとおりです。

② 出願情報の登録を開始する前に準備しておくデータ等

ア エントリーカード

出願情報の登録システムにはエントリーカードの関係部分で長文を入力する箇所があります。あらかじめ本学HP (<https://www.nitech.ac.jp/examination/gakubu/request.html>) に掲載してあるエントリーカードを参照のうえ, 入力する文章を作成しておき, それをコピーしてシステムに貼り付ける形で入力する方法を推奨します。

イ 本人の顔写真データ

正面, 上半身, 無帽のもので出願前 3 か月以内に撮影した写真の画像データを準備しておいてください。システムに他の情報とともに登録します。

ウ 推薦書等

出願情報の登録システムで作成する書類の他に「(2)出願書類」の「その他必要書類」に記載されている, 推薦書等を出願期間内に郵送・提出する必要がありますので, 遅れないように準備してください。

エ 英語外部試験のスコア (創造工学教育課程志願者のみ)

創造工学教育課程志願者のみ英語外部試験スコアが必要です。「(3)注意事項」の①を参考にして事前に準備してください。

オ 電子メールアドレス

電子メールアドレスが必要となります。スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。(この電子メールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを配信します。)

カ プリンター、印刷用紙

A4 サイズの用紙が印刷できるプリンタ (モノクロ、カラーどちらでも可) が必要です。印刷用紙は普通紙で構いません。(出願情報の登録内容を印刷するために使用します。)

③ インターネットが利用できない場合

自宅や在籍する学校・大学等に、インターネット出願登録ができる環境が整っていない場合は、17 ページ「14 問い合わせ先」まで相談してください。

注1：インターネット出願登録後、9 ページ「(2)出願書類」の提出書類を郵送・提出することで、出願手続完了となります。7 ページ「3 出願期間」の出願期間内に提出書類の郵送・提出がない場合、出願未完了 (登録データは無効) となり、受験ができませんので、注意してください。

注2：検定料の支払い方法、よくある質問など詳細については、下記【インターネット出願登録サイト】を確認してください。

【インターネット出願登録の手順案内】
本学ホームページ>入試案内>インターネット出願

【インターネット出願登録サイト】
本学ホームページ>入試案内>インターネット出願>インターネット出願登録サイト

(2) 出願書類

8 ページ(1)のインターネットを利用した出願情報の登録後、次の書類を取りそろえ、市販の封筒 (角形 2 号、縦 33cm×横 24cm) を用い、封筒表面に下表の②宛名ラベルを貼り付け、**書留速達**で郵送 (宛先は、17 ページ「14 問い合わせ先」) してください。

印刷物 インターネット出願登録内容の	① 出願確認票 (提出用)	インターネット出願登録後、印刷したもの。
	② エントリーカード	インターネット出願登録後、印刷したもの。
	③ 宛名ラベル	インターネット出願登録後、印刷したものを出願書類提出用封筒に貼り付けてください。
	④ 試験成績送付用宛名ラベル	試験成績を請求する者は、試験成績送付用封筒 (市販の角型 2 号封筒) を用意し、試験成績送付用宛名ラベル及び 280 円分の郵便切手を貼り付け、出願書類に同封して提出してください。

その他必要書類	⑤ 推薦書（本学所定の様式）	出身学校長が作成し、 <u>厳封したもの。</u> 「本学所定の様式」は、本学HP (https://www.nitech.ac.jp/examination/gakubu/request.html)からダウンロード可能です。
	⑥ 調査書	ア 出身学校長が作成し、 <u>厳封したもの。</u> 「電気・機械工学科」に出願する場合、数Ⅲの評定が未定の場合は、備考欄に履修状況を記入すること。 学習成績概評Aに属する志願者のうち、人物、学力ともに優秀で高等学校長が責任をもって推薦できる者については、「学習成績概評」欄に㊤と標示してください。 <u>なお、この場合には「備考」欄にその理由を必ず明示してください（理由を明示しない場合は、㊤の扱いをしません。）</u> イ やむを得ない事由により出身学校長等の調査書が得られない場合は、次によってください。 (ア) 廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の事情により出身高等学校長等の調査書が得られない場合は、卒業証明書と単位修得証明書（単位修得証明書が得られない場合は、成績通信簿の原本）をもってこれに代えることができます。 (イ) 志願者本人が被災等により（ア）の書類をも整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身高等学校長等が作成したこれに関する証明書を提出してください。
	⑦ 英語外部試験のスコア	創造工学教育課程のみ。 4(3)①を熟読してください。

(3) 注意事項

① 英語外部試験のスコア提出について（創造工学教育課程志願者のみ）

6 ページに表記されている英語外部試験のスコアの基準点を満たしていることとし、また、以下により必要書類を提出してください。

ア 英検

合格証明書の原本を提出してください（コピーは不可）。

なお、提出された合格証明書は、第1次選考結果とともに返却します。

イ TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC L&R)

TOEIC 運営委員会が発行した公式認定証 (Official Score Certificate) の原本、顔写真の載っているものを提出してください（コピーは不可）。

「TOEIC Speaking & Writing Tests」のスコアは認められませんので、注意してください。

なお、提出された TOEIC L&R 公式認定証は、第1次選考結果とともに返却します。

ウ TOEFL-iBT

公式スコア (Official Score Report) を提出してください。

受験生用スコア (Examinee Score Report) は認められません。

ETS (Educational Testing Service) に対し、公式スコア (Official Score Report) を出願締切日までに本学に到着するような次のいずれかの方法で手続きをしてください。

- ・ TOEFL 試験申込時又は試験前日 22 時までに ETS に直接申請する方法（無料）
- ・ TOEFL 試験日以降に ETS に直接申請する方法（有料）

なお、本学の指定校コードは「8549」です。

公式スコアは本学到着までに2か月程度の期間を要する場合がありますので、余裕をもって申請してください。出願期間内に未着の場合は書類不備となります。

エ TOEFL Junior Comprehensive 及び TOEFL Junior Standard

Official Score Report の原本を提出してください **(コピーは不可)**。

なお、提出された Official Score Report は、第1次選考結果とともに返却します。

オ GTEC CBT, GTEC(3技能版)

Score Report の原本(3技能版は OFFICIAL SCORE の記載があるものに限る)を提出してください **(コピーは不可)**。GTEC CBT のみ顔写真の載っているものを提出してください。

なお、提出された Score Report は、第1次選考結果とともに返却します。

カ GTEC(4技能版)

Official Score Certificate の原本を提出してください **(コピーは不可)**。

なお、提出された Official Score Certificate は、第1次選考結果とともに返却します。

キ Cambridge English

認定書の原本を提出してください **(コピーは不可)**。

なお、提出された認定書は、第1次選考結果とともに返却します。

ク IELTS

IELTS 公式成績証明書 (Test Report Form) の原本、顔写真の載っているものを提出してください **(コピーは不可)**。

なお、提出された IELTS 公式成績証明書は、第1次選考結果とともに返却します。

ケ TEAP

TEAP 成績書の原本、顔写真の載っているものを提出してください **(コピーは不可)**。

なお、TEAP 成績書は、第1次選考結果とともに返却します。

コ スコアシート(成績証明書)の有効期限は、当該試験出願期間前2年間以内とします(英検及び Cambridge English は除く)。

なお、**TOEFL-ITP, TOEIC-IP 等の団体特別受験制度によるスコアは利用できません。**

- ② 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ③ インターネット出願登録後、出願事項の変更は認めません。ただし、住所・電話番号等の変更が生じた場合は、17ページ「14 問い合わせ先」まで連絡してください。
- ④ 提出された出願書類は、返還しません。
- ⑤ 既納の検定料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ア 支払ったが、出願書類を郵送しなかった場合
 - ※ インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に書類を郵送することで完了します。
 - イ 支払ったが、出願書類の不備により出願が受理されなかった場合
 - ウ 誤って二重に支払った場合
- ⑥ 検定料については、「7 入学者選抜方法」の第1次選考で不合格となった者には、本人からの申出(申出期限:平成31年3月29日(金)まで)により、後日13,000円を返還します。
- ⑦ 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑧ 本学入学者選抜に用いた個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づいて、次のとおり取り扱います。
 - ア 今後の入学者選抜に係る調査・研究のために利用します。
 - イ 入学者選抜及び上記アの利用に当たっては、守秘義務等を締結した業者(以下、「業者」という。)の一部を委託する場合があります。

この場合、この業者に対して委託した業務の範囲内で、個人情報を提供します。

ウ 国公立大学の一般入試における合格発表業務を円滑に行うため、推薦入試の合格及び入学
手続等に関する個人情報（氏名及び大学入試センター受験番号に限る。）を、独立行政法人大
学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

エ 入学者については、入学者選抜に用いた個人情報を学籍等の教務関係、修学指導関係及び
学生支援関係に関する業務を行うため利用します。

5 受験票のダウンロード及び印刷

受験票は、11月12日(月)からダウンロード及び印刷が可能となります。インターネット出願登録サ
イトから受験票をダウンロード及び印刷し、試験当日持参してください。

6 障害等のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、学校教育法施行令第22条の3に定める障害のあるもの又はその他の
障害等があるもののうち、受験上及び修学上の配慮を必要とするものは、出願の前に、下記により
相談してください。

(1) 相談の時期及び方法

平成30年10月5日(金)までに相談する内容を文書、電話、FAX、Eメールのいずれかで連絡
してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等
との面談等を行います。

(2) 連絡先

17ページの「14 問い合わせ先」にお願いします。

7 入学者選抜方法

(1) [高度工学教育課程] **電気・機械工学科**

入学者の選抜は、第1次選考、第2次選考の結果を総合して判定します。本学が指定するすべ
ての筆記試験及び面接を受験しなければなりません。大学入試センター試験と個別学力検査を免
除します。

なお、総合評定は、A、B、Cの3段階で行います。

① 第1次選考（書類選考）

推薦書、調査書及びエントリーカードにより選考します。選考の結果は、平成30年11月12
日(月)に本人及び出身学校長あてに通知します。

② 第2次選考（筆記試験及び面接）

第1次選考合格者に対して、筆記試験及び面接を実施します。

ア 筆記試験

筆記試験では、数学、理科（物理）の基礎学力を問います。

(7) 実施日

平成30年11月21日(水)

(イ) 試験教科・科目，試験時間

試験教科・科目	試験時間
数学・理科（物理必須）	9：30～10：50（80分）

(ウ) 出題範囲

教科	科目名等
数学	数Ⅰ，数Ⅱ，数Ⅲから出題 数Aは「場合の数と確立」及び「図形の性質」から出題 数Bは「数列」及び「ベクトル」から出題
理科	「物理基礎・物理」から出題

イ 面接

(ア) 実施日

平成30年11月21日(水) 14:00～

(イ) 評価内容

評価内容
電気・機械工学への「関心の高さ」，「意欲」，「適性」などについて評価する。

ウ 筆記試験及び面接会場

名古屋工業大学（裏表紙「交通案内」参照）で実施します。

なお，会場の詳細は，第1次選考の結果通知の際にお知らせします。

(2) [高度工学教育課程] 社会工学科（環境都市分野，経営システム分野）

入学者の選抜は，第1次選考，第2次選考の結果を総合して判定します。本学が指定するすべての筆記試験及び面接を受験しなければなりません。大学入試センター試験と個別学力検査を免除します。

なお，総合判定は，A，B，Cの3段階で行います。

① 第1次選考（書類選考）

推薦書，調査書及びエントリーカードにより選考します。選考の結果は，平成30年11月12日(月)に本人及び出身学校長あてに通知します。

② 第2次選考（筆記試験及び面接）

第1次選考合格者に対して，筆記試験及び面接を実施します。

ア 筆記試験

筆記試験では，数学，理科（物理又は化学）の基礎学力を問います。

(ア) 実施日

平成30年11月21日(水)

(イ) 分野，試験教科・科目，試験時間

分野	試験教科・科目	試験時間
環境都市分野	数学・理科（物理必須）	9:30～10:50（80分）
経営システム分野	数学・理科（物理又は化学）	

(ウ) 出題範囲

教科	科目名等	
数学	数Ⅰ，数Ⅱ，数Ⅲから出題 数Aは「場合の数と確立」及び「図形の性質」から出題 数Bは「数列」及び「ベクトル」から出題	
理科	物理	「物理基礎・物理」から出題
	化学	「化学基礎・化学」から出題

イ 面接

(ア) 実施日

平成30年11月21日(水) 13:15～

(イ) 評価内容

分野	評価内容
環境都市分野	社会工学への「関心の高さ」及び「意欲」などについて評価する。
経営システム分野	

ウ 筆記試験及び面接会場

名古屋工業大学（裏表紙「交通案内」参照）で実施します。

なお、会場の詳細は、第1次選考の結果通知の際にお知らせします。

(3) [創造工学教育課程] 材料・エネルギーコース，情報・社会コース

入学者の選抜は、第1次選考，第2次選考の結果を総合して判定します。本学が指定するすべての筆記試験及び面接を受験しなければなりません。大学入試センター試験と個別学力検査を免除します。

なお、総合判定は、A，B，Cの3段階で行います。

① **第1次選考（書類選考）**

推薦書，調査書及びエントリーカードにより選考します。選考の結果は，平成30年11月12日(月)に本人及び出身学校長あてに通知します。

② **第2次選考（筆記試験及び面接）**

第1次選考合格者に対して，筆記試験及び面接を実施します。

ア 筆記試験

筆記試験では，数学，理科（物理又は化学）の基礎学力を問います。

(ア) 実施日

平成30年11月21日(水)

(イ) 試験教科・科目，試験時間

試験教科・科目	試験時間
数学・理科（物理又は化学）	9:30～10:50（80分）

(ウ) 出題範囲

教 科	科 目 名 等	
数 学	数Ⅰ，数Ⅱ，数Ⅲから出題 数Aは「場合の数と確立」及び「図形の性質」から出題 数Bは「数列」及び「ベクトル」から出題	
理 科	物 理	「物理基礎・物理」から出題
	化 学	「化学基礎・化学」から出題

イ 面接（集団面接）

(ア) 実施日

平成30年11月21日(水) 13:15～

(イ) 評価内容

評 価 内 容
工学への「関心の高さ」，「意欲」及び「チームワーク」，「リーダーシップ性」などについて評価する。

ウ 筆記試験及び面接会場

名古屋工業大学（裏表紙「交通案内」参照）で実施します。

なお，会場の詳細は，第1次選考の結果通知の際にお知らせします。

8 合格者発表

平成30年12月7日(金)10:00，本学ホームページ (<https://www.nitech.ac.jp/>) 上に合格者の受験番号を掲載するとともに，判定結果は，郵便で本人及び出身学校長に通知します。

なお，電話による問い合わせには一切応じません。

また，受験票は入学手続き時に必要なため，それまで必ず保管してください。

9 入学手続

合格者（又は代理人）は，次の日時に入学手続を行ってください。

なお，合格通知に同封の「入学手続要領」に基づき，郵送による入学手続を認めます。

(1) 入学手続日時

平成30年12月17日(月)	9:00～12:00
----------------	------------

(2) 入学手続会場

名古屋工業大学 入試課

(3) 合格者が前記日時に入学手続を行わなかった場合，本学への入学を辞退したものと扱います。したがって，本学の推薦入試合格者としての権利を消失したものとします。

(4) 合格者は，本学又は他の国公立大学の個別学力検査等を受験してもその合格者とはなりません。ただし，特別な事由により，平成31年2月19日(火) 16:00までに出身学校長を経由して入学辞退願を提出し，本学において認められた者は除きます。

(5) 入学手続完了者であっても平成31年3月に高等学校等を卒業できない者は，入学を許可しません。

10 入学手続き時に必要な経費等

(1) 経 費

入 学 料	282,000円 (予定額)	
授 業 料	年額 535,800円 (予定額)	前期分 267,900円 後期分 267,900円

注意事項

- ① 入学料及び授業料については、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、新入学料及び新授業料が適用されます。
- ② 授業料は、希望により前期分を納入の際に後期分も併せて納入できる制度があります。
- ③ 授業料（前期分）を入学手続き時に納入しない場合は、平成31年4月1日(月)から4月30日(火)までに納入してください。
- ④ 既納の入学料及び授業料は、返還しません。ただし、授業料については、入学手続き完了者が平成31年3月31日(日)までに入学を辞退した場合には、納入した者の申出により当該授業料相当額は後日返還します。
- ⑤ 入学料及び授業料については、徴収猶予又は免除の制度があります。

(2) 入学手続きに要する書類等

	書 類	注 意 事 項
①	平成31年度センター試験成績請求票 「 <u>推薦</u> 国公立推薦入試用」	提出してください。
②	本学受験票	必ず提出してください。
③	入学手続き関係書類	合格通知に同封します。

11 入学前教育の実施について

合格者には、入学までの期間を有意義に過ごしてもらうために、数学及び物理の入学前教育を行います。

入学前教育説明会を入学手続き日（12月17日(月)13:30～）に開催しますので、必ず出席してください。入学前教育の詳細については、入学前教育説明会でお知らせします。費用は合格者本人の負担となり、数学、物理併せて3万円程度を予定しています。

なお、入学前教育にあたり、実施内容、レベルの策定のため、平成31年度大学入試センター試験（「一般入試」で指定する教科・科目）を受験し、その自己採点結果を提出してください。

12 不合格者の取扱い

不合格者は、本学又は他の国公立大学等の個別学力検査を受験することができます。本学の個別学力検査（一般入試）を受験する場合は、次の事項に留意してください。

- (1) 本学が指定する大学入試センター試験の教科・科目（5教科・7科目）を受験してください。
- (2) 「平成31年度名古屋工業大学工学部第一部（第二部）学生募集要項」により改めて出願手続きをしてください。

13 入試情報

平成 31 年度推薦入試に係る入試情報は、次の内容を開示します。

(1) 出願状況等

志願者数、受験者数、合格者数、入学者数を本学ホームページで提供します。

(2) 試験成績

① 受験者本人の申請に基づき、次の事項を開示します。

総合評定（A, B, C）

ただし、筆記試験又は面接を欠席し選抜の対象外となった場合は、開示されません。

② 申請方法

試験成績の開示を希望する志願者は、インターネット出願登録の際に「試験成績開示の希望の有無」欄で「希望する」を選択し、試験成績送付用封筒（市販の角型 2 号封筒）を用意し、インターネット出願登録後に印刷した試験成績送付用宛名ラベル及び 280 円分の郵便切手を貼り付け、出願書類に同封して請求してください。

なお、出願時に試験成績開示を希望しない者は、出願後に試験成績開示を希望することはできません。

また、試験成績送付用封筒に必要額の郵便切手が貼り付けられていない場合及びその封筒が封入されていない場合は、試験成績開示を希望しないものとして扱います。

③ 開示方法

平成 31 年 1 月上旬に申請者本人へ郵送します。

(3) 調査書

① 受験者本人の申請に基づき、「指導上参考となる諸事項」及び「備考」欄の記載を除いたものを閲覧する（コピー可）ことができます。

② 申請方法等

ア 申請期間

平成 30 年 12 月 10 日(月)～12 月 20 日(木)

イ 申請方法

本人が、本学受験票を持参し、入試課窓口で請求してください。

(4) 平成 31 年度推薦入試筆記試験の問題及び正解・解答例

筆記試験の問題並びに正解・解答例又は出題の意図や評価のポイントを平成 30 年 12 月上旬に本学ホームページで開示します。

14 問い合わせ先

この学生募集要項に関する照会は、Eメール又は電話等で行ってください。

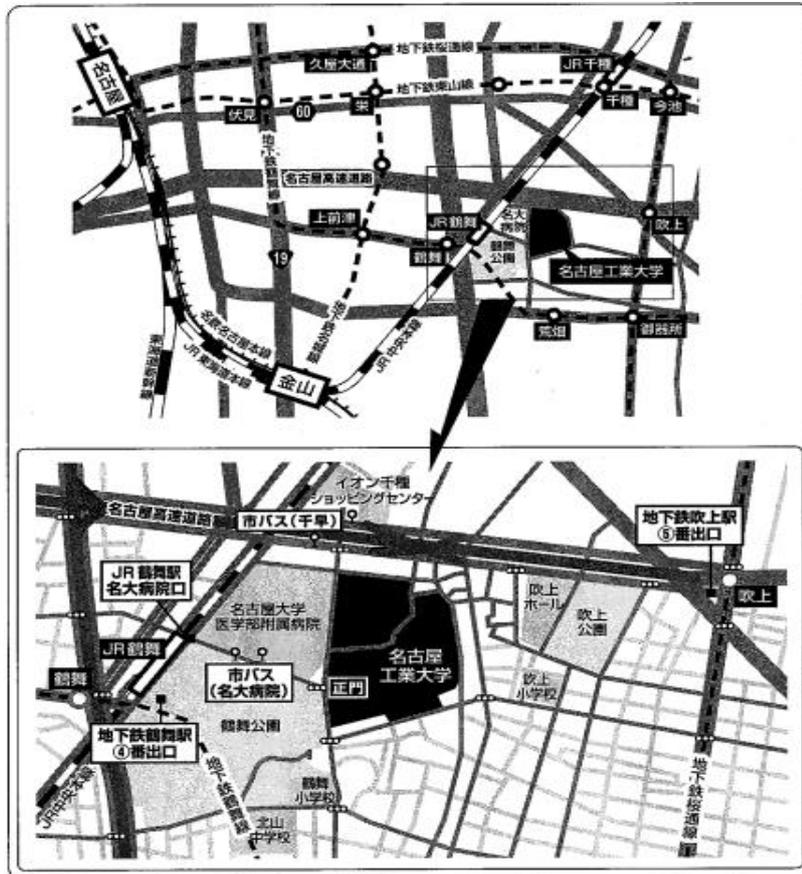
〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町^{ごきそちよう}
名古屋工業大学 入試課
電 話 052(735)5083
F A X 052(735)5084
Eメール nit.nyushi@adm.nitech.ac.jp

名古屋工業大学への交通案内

JR 東海	中央本線	鶴舞駅下車 (名大病院口から東へ約 400m)
地下鉄	鶴舞線 (上小田井 ↔ 赤池)	鶴舞駅下車 (4 番出口から東へ約 500m)
	桜通線 (中村区役所 ↔ 徳重)	吹上駅下車 (5 番出口から西へ約 900m)
市バス	栄 18 (栄 ↔ 妙見町)	名大病院下車 (東へ約 200m)

注 1 : 栄 18 は、市バスの系統番号

2 : バスの運行時間は、交通渋滞により大幅に遅れる可能性があるので注意してください。



名古屋工業大学入試課

名古屋市昭和区御器所町 (〒466-8555)

電話 (052) 735 - 5083

ホームページアドレス <https://www.nitech.ac.jp>